MDPCの事故対応体制及び資機材要員基地配置図

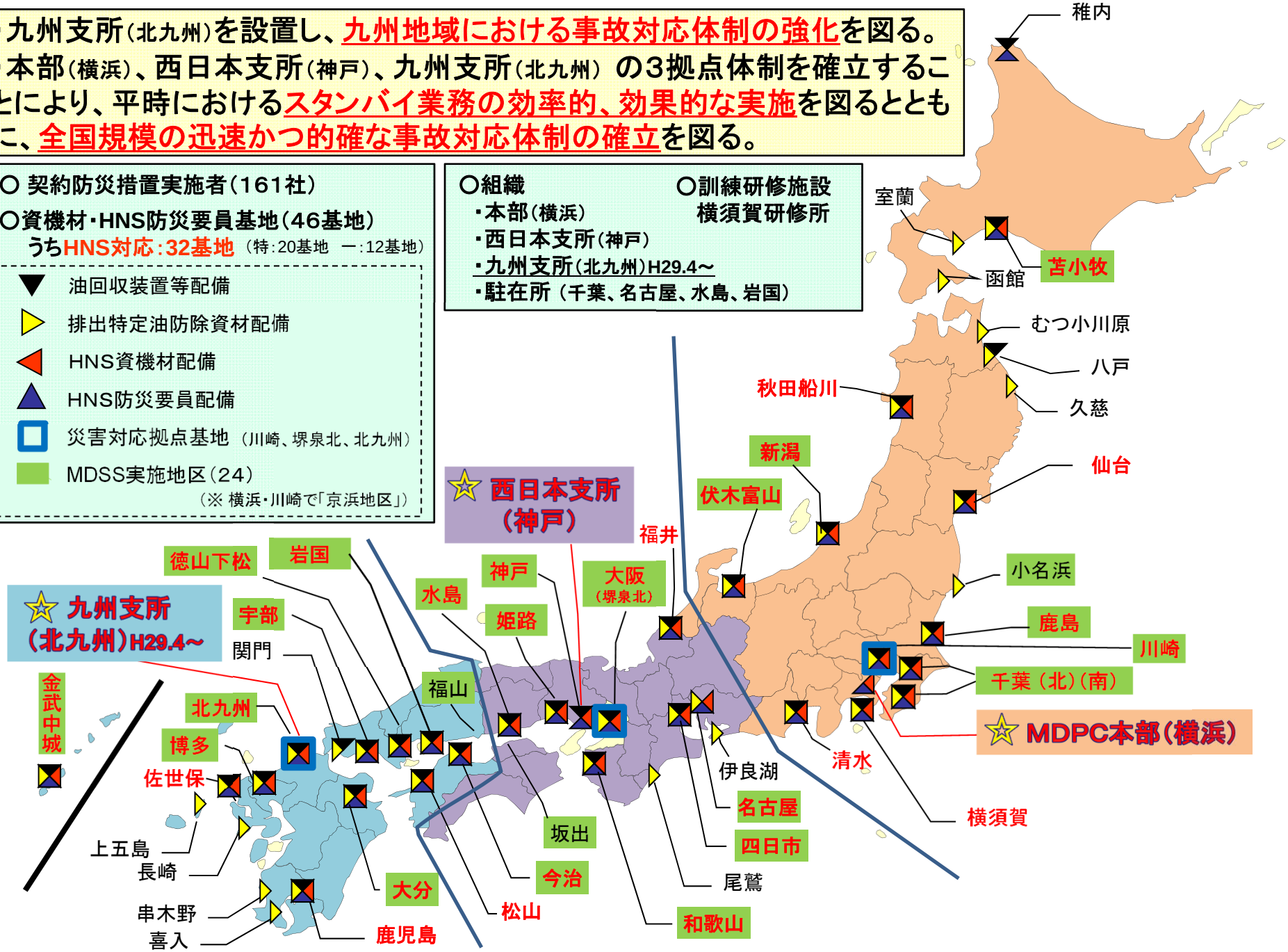
・九州支所（北九州）を設置し、九州地域における事故対応体制の強化を図る。
・本部（横浜）、西日本支所（神戸）、九州支所（北九州）の3拠点体制を確立することにより、平時におけるスタンバイ業務の効率的、効果的な実施を図るとともに、全国規模の迅速かつ的確な事故対応体制の確立を図る。

○ 契約防災措置実施者（161社）

○資機材・HNS防災要員基地（46基地）
うちHNS対応：32基地（特：20基地　一：12基地）

- 油回収装置等配備
- 排出特定油防除資材配備
- HNS資機材配備
- HNS防災要員配備
- 災害対応拠点基地（川崎、堺泉北、北九州）
- MDSS実施地区（24）

（※ 横浜・川崎で「京浜地区」）

○組織
・本部（横浜）
・西日本支所（神戸）
・九州支所（北九州）H29.4～
・駐在所（千葉、名古屋、水島、岩国）

○訓練研修施設
横須賀研修所